



朗読で綴る  
文学の世界

朗読小屋浅野川倶楽部第二十六回定期公演  
二〇一九年四月十三日〜二十八日

# 朗読で綴る文学の世界

芥川龍之介作「魔術」「蜜柑」

池波正太郎作「鬼平犯科帳」より「本所・桜屋敷」

泉鏡花作「外科室」「湯島の境内」

泉鏡花作「義血侠血」より「滝の白糸」月夜の天神橋」

五木寛之作「浅の川暮色」「金沢あかり坂」抄

五木寛之作「青春の門 自立篇」抄

井上靖作「波の音」

井上雪作「廓のおんな」より「梅ノ橋」

江國香織作「デューク」

岡本かの子作「愚なる(?)母の散文詩」「一平氏に」

尾崎紅葉原作・小栗風葉脚色「金色夜叉」一幕

角田光代作「さがしもの」

加能作次郎作「花聲」

川端康成作「掌の小説」より「妹の着物」

北原亞以子作「深川漆通り木戸番小屋」より「ぐず」

子母澤類作「橋ものがたり」より「貴船菊」

瀬戸内寂聴作「風景」より「デスマスク」

竹久夢二作「順礼歌」

竹西寛子作「兵隊宿」より「蘭」

徳田秋聲作「牧師」「花が咲く」

中野重治作「菊の花」

新美南吉作「狐」「墓碑銘」

濱口國雄作「私をつれて歩いて下さい」

半村良作「能登怪異譚」より「終の岩屋」「連れ糸」

藤沢周平作「時雨みち」より「山桜」新潮文庫刊

藤沢周平作「日暮れ竹河岸」所収「広重 名所江戸百景」より

「桐畑に雨のふる日」 文藝春秋刊

藤田浩子編著「化かす騙す」より「寿命十八」

古井由吉作「長い町の眠り」抄

文まつだしよういち・画 たにうちまさと

紙芝居「よいつつあんですつこい」

水芦光子作「おんいのち」

宮沢賢治作「永訣の朝」

宮部みゆき作「初ものがたり」より「鯉千両」

4月13日(土)	
12:00	
岡本かの子作品	向出恵子
外科室	浅井悦子
おんいのち	五十川千枝子

終演予定13:45(休憩含み)

4月13日(土)	
15:00	
長い町の眠り	川畑圭子
狐	木本伸子
花簪	本田茂代
本所・桜屋敷	荒木重治

終演予定17:00(休憩含み)

4月14日(日)	
12:00	
妹の着物	館史子
菊の花	太田恭子
桐畑に雨	中島佳代
眠られぬ夏	鈴木朋子

終演予定13:45(休憩含み)

4月14日(日)	
15:00	
梅ノ橋	石森はる
滝の白糸	坂下糸美
永訣の朝	百川とし子
墓碑銘	池川光子
牧師	池川光子

終演予定16:40(休憩含み)

4月20日(土)	
12:00	
蘭	菊地延嘉
順礼歌	作田絹枝
青春の門	市波凜
ぐず	干場成世

終演予定13:55(休憩含み)

4月20日(土)	
15:00	
かわうそと風鈴	荒川則子
波の音	林千賀子
寂しき魚	藤田理子
金沢あかり坂	山口範子

終演予定16:45(休憩含み)

4月21日(日)	
12:00	
寿命十八	二山秀子
人形のごと	
虹おとめ	大野川春美
デスマスク	津雲京子
浅の川暮色	松原美知子

終演予定14:10(休憩含み)

4月21日(日)	
15:00	
私をつれて	金子益子
ありがとう	
鯉千両	京念美穂
貴船菊	伊藤宏美
山桜	池上伴湖

終演予定17:05(休憩含み)

4月27日(土)	
12:00	
よいつつあん	宮下美智子
さがしもの	野沢祐己子
湯島の境内	種本すゞ

終演予定13:35(休憩含み)

4月27日(土)	
15:00	
高瀬舟	川坂悦子
デューク	櫻井美代子
連れ糸	菱田陽子
幾代餅	浄願寺 曼

終演予定17:00(休憩含み)

4月28日(日)	
12:00	
蜜柑	津田千夏子
梅咲きぬ	志牟田敬子
夏の少女	数澤千尋

終演予定13:35(休憩含み)

4月28日(日)	
15:00	
花が咲く	不動明宗
魔術	平野久美子
終の岩屋	池本玲子
金色夜叉	岡本正樹

終演予定16:45(休憩含み)

開場は開演時間の30分前です

お時間には余裕をもってお越しください♪

会場 朗読小屋 浅野川倶楽部

金沢市尾張町2-14-21

入場料 1公演500円(前売り・当日同額)

チケットお取扱い

石川県立音楽堂チケットボックス

朗読小屋 浅野川倶楽部

ご予約・お問合せ(当日受付でお受け取り)

FAX 076-261-8999 TEL 076-261-0837

メール Asanogawa@club.email.ne.jp

読み人を募集しています

## 後援

石川県・金沢市  
金沢市教育委員会

## 協力

東山まちづくり協議会  
金沢ふるさと偉人館

## STAFF

演出 高輪真知子  
音響・照明 MACHI  
制作 表川なおき

## WEB検索

浅野川倶楽部  
Machiko Takanawa  
100人の声・命を読む  
宇宙の文学・鏡花劇場  
Your Justice  
～3.11に思いを寄せて～

落語「幾代餅」

四方健二作「詩集」羅針盤」より「ありがどう」

唯川恵作「病む月」より「夏の少女」

山本周五郎作「日本婦道記」より「梅咲きぬ」

紙芝居「浅野川夢譚かわうそと風鈴」

山上たつひこ原作・前田茂実挿絵

森鷗外作「高瀬舟」

室生犀星作「寂しき魚」「虹おとめ」

「眠られぬ夏の夜の空蟬の巻」 新潮文庫刊

石川の民話「人形のごと」

紫式部原作・田辺聖子作「新源氏物語」より